

常磐毎日

発行所 平市田町75 社
常磐毎日新聞 12109
常磐部専用 1269
編集 編集部

キャブテン Yシャツ



洋品の
ヤマカ
平2 電605

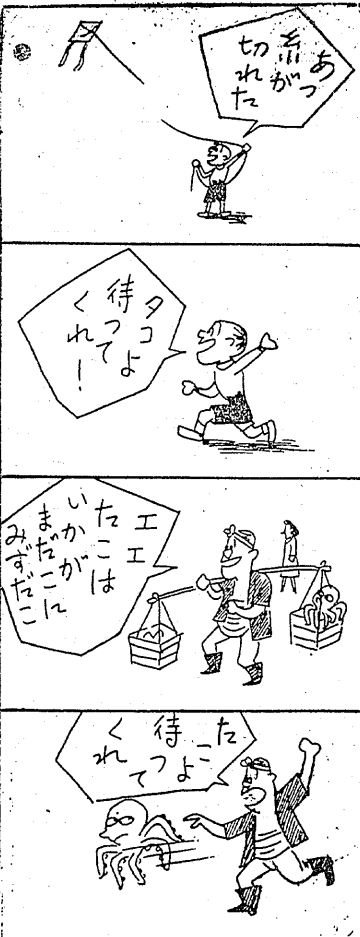
終着驛にサヨウナラ

橋下住人 お正月は「新居で」

平市福祉事務所では住居から平神橋の下に住みついた人たちのために住宅を贈ることになり、三十万円の予算で新築を急いでいたがこのほど完成し速橋下住人に解放された。川べりの独立小屋の住人たちはこれまで新しい家でお正月を迎えることが出来なかったが、この贈り物を聞いた市民から引越したる家財道具などの贈りものも寄せられて二重、三重の喜びに浸っている。新居を贈られる人は平神橋の下に住みついていた古河源三郎さん五十九歳、九世十一名でそのほかには長男源三郎さん、源三郎さん、源三郎さんといわれる。この橋下に住みついていたものは、この水の際には小屋が流されるなど苦勞も多かったが、文化都市平市の発展、また衛生的にも悪いので市の福祉事務所が保護の手をさした八幡小路と鎌田の二方面に古材を利用して三棟九戸の新居を建てたもの。

希望者全員が就職 大もて小名浜水産高

すれて親父に ませる息子



来春学校を卒業する立つ高校生の就職問題が、各校とも完全就職を目指しているが、県立小名浜水産高(校長安達新氏)では来春卒業見込みの三年生七十一名の就職がほとんど決定するといわれている。就職先は、警備隊、警察、消防、建設、運輸、製造業など多岐にわたる。就職先は、警備隊、警察、消防、建設、運輸、製造業など多岐にわたる。就職先は、警備隊、警察、消防、建設、運輸、製造業など多岐にわたる。

トラツク突込む 無免許の三輪車も

警備隊江名町字江ノ浦一〇三、江の浦を突込んだ。無免許の三輪車も突込んだ。無免許の三輪車も突込んだ。無免許の三輪車も突込んだ。

汚水の放出止めよ 小名漁協 水素に要望書提出

警備隊小名漁協同組合は、組合長上庄治氏に宛てて日本水産のコンパス工場から流出する汚水を沿岸部と漁網に一大損害を与え、沿岸部に汚染を及ぼしている。この汚水が流れている限り沿岸部は沿岸部に汚染を及ぼしている。この汚水が流れている限り沿岸部は沿岸部に汚染を及ぼしている。

くみ取料金 一日から値上
平市清掃組合は組合長北郷邦氏、七業者にはガソリンの値上げと農家の需要減少のため遠距離運搬をすることから現状のくみ取料金ではやって行けないと市当局に値上げ方を陳情しているが、一月一日から次の通り値上げすることになった。(かみくみは旧料金)
▽平地二十五円(二十円)▽高台三十円(二十五円)

小川消防団に感謝状
小川消防団、小川町江田部警察の二団体が民間労働者として二十七日県警本部から感謝状を贈られた。これは去る十一月四日午後五時ごろ常磐市ボーイスカウトの団員三名が夏井川橋で遭難の際、団員十六名を救助し、また警察隊を動員して捜索活動に協力、午後十一時に至って無事発見救助したものである。

当日自慢の 晦日そば

◆出前迅速 ◆多めに持ち帰ります...
調理文庫がります...

平 栗 菜 館 隣
有 樂
TEL 1713

イナゴ取りの収益で バックネット

磯野の野球場は磯野の手で整備し、この収益をバックネットの建設に充てる。バックネットの建設に充てる。バックネットの建設に充てる。

マシオ 回東

取り、同校職員部の利益金をランド用固定バックネットの建設資金として貯めていたが、このほど三万二千円が立派に完成した。

水産科は存続するか 県も地元の見を尊重する

四倉高等学校の水産科は本年限りで廃止するという県の方針に対して同校PTAなど地元では水産科廃止反対運動を続けてきたが、県では「地元の意見を尊重して決める」という態度を示した。このため、水産科は存続するか、県も地元の見を尊重する。

お知らせ!

もと従業員菅野精一は昭和三十一年十月末を以て解雇したもので現在当方とは何等関係有りませんのでお知らせいたします

平安倶楽部 猪狩事務所

28日 ↓ 31日

新市の

年末年始の御贈答 五店共通商品券を御利用下さいませ

昭和31年この一年間の皆様の絶大なる御支援御愛顧を深く感謝申し上げます
お正月前の衣料のご用は大黒屋連鎖店へ御用命下さいます様お願い申し上げます

皆様の利益を護る店

大黒屋

- ◆本 店.....お正月用晴着大会
- ◆全 店.....各種既製品の特別奉仕
- ◆全 店.....年始用手拭タオル大会
- ◆全 店.....GK印ワイシャツと新春柄ネクタイ大会

